

報道関係各位

水戸芸術館 音楽部門

～小澤征爾館長の信頼厚い指揮者、ディエゴ・マテウスが初登場～  
「水戸室内管弦楽団 第111回定期演奏会」開催のお知らせ

水戸芸術館では、5月13日(土)・14日(日)に当館専属楽団・水戸室内管弦楽団(MCO)第111回定期演奏会を開催いたします。ベネズエラで行われている音楽による人材育成システム「エル・システム」の出身で、「小澤征爾音楽塾」では初の首席指揮者に就任するなど、次世代を牽引する指揮者として大きな注目を集めているディエゴ・マテウスが、MCOのステージに初登場します。プログラムは、小澤館長とMCOがかつて名演を繰り広げた2曲と、MCO初挑戦のガランタ舞曲、そして世界最高峰のピアニストであり、MCOと熱演を重ねてきたマルタ・アルゲリッチを迎えて、今回はラヴェルのピアノ協奏曲をお届けします。

つきましては、貴媒体でご紹介くださいますようお願い申し上げます。

水戸室内管弦楽団・別府アルゲリッチ音楽祭共同制作  
水戸室内管弦楽団 第111回定期演奏会

2023年5月13日(土) 19:00開演  
5月14日(日) 15:00開演

【会場】 水戸芸術館  
コンサートホールATM

【料金】 全席指定／S席18,000円  
A席15,000円  
B席12,000円

【指揮】 ディエゴ・マテウス

【ピアノ】 マルタ・アルゲリッチ

【曲目】 プロコフィエフ：交響曲 第1番 二長調 作品25 〈古典的〉  
ストラヴィンスキー：組曲 〈プルチネッタ〉  
コダーイ：ガランタ舞曲  
ラヴェル：ピアノ協奏曲 ト長調

【チケット発売】 一般発売 2023年2月25日(土) 9:30～

※会員先行予約があるため、2月25日の時点で公演日や券種によってはお客様のご希望に添えない場合があります。

【チケット取り扱い】 水戸芸術館 (9:30～18:00 / 月曜休館)

[電話] チケット予約センター Tel.029-231-8000

[WEB] <https://www.arttowermito.or.jp/ticket/>

[窓口] エントランスホール内チケットカウンター

主催：公益財団法人水戸市芸術振興財団



ディエゴ・マテウス



マルタ・アルゲリッチ  
©Rikimaru Hotta

【お問合せ】 ご掲載について：水戸芸術館広報係 (担当：井坂、川崎) Tel.029-227-8111

E-mail. [kouhou@arttowermito.or.jp](mailto:kouhou@arttowermito.or.jp)

企画について：水戸芸術館音楽部門 (担当：高巢) Tel.029-227-8118

〒310-0063 茨城県水戸市五軒町 1-6-8 <https://www.arttowermito.or.jp/>

## プロフィール



### ディエゴ・マテウス (指揮)

ベネズエラのエル・システム出身で才能を開花させている第一世代の音楽家の一人。クラウディオ・アバドの薫陶を受け、国際的なキャリアを築く。38歳にして既にフェニーチェ劇場首席指揮者、モーツァルト管弦楽団及びメルボルン交響楽団の首席客演指揮者を歴任。日本ではセイジ・オザワ松本フェスティバル、NHK交響楽団等に登場。2018年に開催されたドイツ・グラモフォン120周年記念スペシャル・ガラ・コンサートでは、小澤征爾とともに指揮を務めた。22年より、小澤征爾音楽塾初となる首席指揮者に就任。ミラノ・スカラ座管弦楽団、フランス放送フィルハーモニー管弦楽団、ロサンゼルス・フィルハーモニー管弦楽団などの名門に数多く客演し、ベルリン州立歌劇場、パリ国立歌劇場、トリノ王立歌劇場等にも登場。ベネズエラではシモン・ボリヴァル交響楽団の首席指揮者を務めており、エル・システムのさらなる充実にも情熱を注いでいる。



©Rikimaru Hotta

### マルタ・アルゲリッチ (ピアノ)

1957年ブゾーニ、ジュネーブの両国際ピアノコンクール優勝、65年ショパン国際コンクール優勝。96年から自らの名前を冠した初めての音楽祭「別府アルゲリッチ音楽祭」総監督を務めアジアをはじめ世界の音楽家との共演を行なっている他、若手演奏家の育成にも力を注ぎ、マスタークラスで指導にあたる等革新的な音楽創造の試みは日本から世界に、ブエノスアイレス、ルガーノ、ハンブルクへ広まり、世界の音楽界に多大な影響を与え続けている。CDはグラミー賞や数多くの賞を受賞。2005年、長年に亘るアルゲリッチ音楽祭への功績により旭日小綬章受章、16年には初来日から46年間の音楽活動及びアルゲリッチ芸術振興財団の活動でもある音楽文化の発展、友好親善に寄与した功績により旭日中綬章を受章。同年12月、ケネディ・センター名誉賞受賞、18年10月イタリア共和国功労賞「コメンダトーレ」受章など各国から数多くの賞を受けている。(公財)アルゲリッチ芸術振興財団総裁。